

石器痕跡研究の理論と実践

大正大学文学部教授

御堂島 正編

A5判・二八二頁・定価六六〇〇円↓特価五二八〇円(税込)

石器痕跡研究の方法論と課題を整理し、民族資料も含めた実践的な研究事例を豊富に紹介。気鋭の研究者達が痕跡研究の到達点と応用の可能性を提示する。

〈本書の主な目次〉

- 石器実験痕跡研究の現在 (御堂島 正)
- 実験痕跡研究における形成理論の役割 (中沢祐一)
- 運搬痕跡研究とその考古学的意義 (沢田 敦)
- 台形様石器の分析からわかる初期現生人類の技術と行動 (山岡拓也)
- 秋田県縄手下遺跡出土石器の使用痕分析
—後期旧石器時代前半期の背部加工尖頭器と台形様石器の機能— (佐野勝宏)
- 峠下型1類・美利河型細石刃核を伴う石器群の使用痕分析
—LGM 細石刃石器群の石器使用の一事例— (岩瀬 彬)
- 製作痕跡の分析による尖頭器製作技術の解明
—長野県伊那市神子柴遺跡出土資料を対象として— (高倉 純)
- 磨石・石皿類の磨耗痕—民族資料との比較から— (上條信彦)
- 使用痕からみた石製収穫具の身体技法 (原田 幹)
- 有茎スクレイパーの利用法
—統縄文文化の歴史的評価に対する使用痕分析の貢献— (高瀬克範)

同成社

〒102-0072 千代田区飯田橋4-4-8

Tel. 03-3239-1467 Fax. 03-3239-1466

URL <http://www.douseisha.co.jp/>

E-mail dounaru@douseisha.co.jp



注文欄	
お名前	
ご住所	〒
お電話番号	
冊数	冊
ご希望のお支払い方法	<input type="checkbox"/> 郵便振替 <input type="checkbox"/> 代金引換

★このチラシは書店では使えません。左欄にご記入いただき、ファクスか郵送で同成社まで直接お申し込みください。書籍代のほか、送料550円がかかります。ただし2冊以上ご注文をいただいた場合は送料無料となります。